

道

2026・5・27

通信

No 1882

本日の練習 6時30分～ 岡野中学 3部 小坂先生・二宮先生

次回6/3の練習 6時30分～ 岡野中学 1部 清水先生 小坂先生



バイモ

夕刊 ことは係

ВかНаか

ロシア語の記事を読むとき、まず確認することがある。「ウクライナ (Украина) で」をどう書いているのかということだ。

実はこれには、二通りの表記がある。

一つは「в Украине (ヴ・ウクライネ)」。もう一つは「на Украине (ナ・ウクライネ)」。ウクライナにつける前置詞の違いだ。

ざっくり言えば、вは英語の「in」、наは「on」に相当する。しかし、ウクライナに使う場合、もっと大きな意味の違いを帯びてくる。вだとウクライナを一つの独立国として扱うニュアンスがあるのに対して、наだと、どこかの国の一地域のように響くのだ。

私がロシア語を初めて学んだのはソ連崩壊前。当時は深い意味もなく、単に「ウクライナには『на』を使います」と教えられた。

ロシアの多くのメディアは、今もнаだ。しかし、ウクライナのメディアはもちろん、ウクライナ侵攻に批判的なロシアの独立系メディアも、意識的にвを使う。

「ウクライナはロシアから離れたら主権を行使できない」というプーチン大統領の考えに対し、書き手はどんな姿勢なのか。それを押し量る手がかりを与えてくれるのが、前置詞なのだ。

(駒木明義)

～2026年5月21日 朝日新聞夕刊より抜粋～

【T岡田さんより情報提供頂きました】

【ロシア文化フェスティバル2026 開催中】

5月11日(月)のオープニングコンサートを皮切りに10月にかけて多くの公演が開催されます。

今年の位置づけは

◎ロシア文化フェスティバル 20周年記念

◎日ロ国交回復70周年記念

◎イーゴリ・モイセーエフ生誕120周年記念とされています。

ピアノリサイタル、映画祭、交響楽団公演、モイセーエフバレエ日本公演が計画されています。裏面参照ください。 →

裏面公演の一部ですが、招待が来ています。

希望者は朝倉(き)迄 **名前と希望枚数**をお知らせください。

【巨星ピアノのテニス・マツエフ】

日時 6月1日(月) 14時～

場所 みなとみらい大ホール 全席指定

チケット希望者はお名前を伝えておきます。

受け取り方法

12時半までに、ご招待受付に行って「合唱団道の〇〇です」とお伝えください。

◎今後の会議予定

6月3日(水) 3時～5時

運営委員会 県民サポートセンター